

伝統を残しながら、今の暮らしに寄り添う 新しい【和】Style

Neo Japenesque

畳の上にソファを置く。カーテン代わりに内障子を入れる。
伝統的な和の工法を取り入れながらも、
「こうあるべき」という概念をはずした新しい発想が、
日本人の内面に響く新しい空間を作り出します。
【和】を取り入れた家づくりを始めませんか。

001-新居浜市庄内町・J様邸



和とモダン、組み合わせの妙

桧の中でも最高級の「無節」をつかった空間。木材を重ねて作った化粧梁は、ここにしかないオリジナル。天井にも、昔ながらの伝統的な工法を取り入れています。和の素材や工法をふんだんに使いながらも、和に寄り過ぎないモダンな雰囲気になっているのは、ソファやインテリアの組み合わせの妙です。

002-新居浜市御蔵町・H様邸



既成概念を崩していく

「仮壇は畳のある部屋に置くもの」そんな固定概念を崩し、床を無垢材にしました。仮壇は、三枚扉で隠すこともできるので、扉を締めて応接の場として、法要のときは開放して、などの調節もできます。限られた空間を、時と場合に応じて順応させていくのも、古来からの日本人の知恵です。

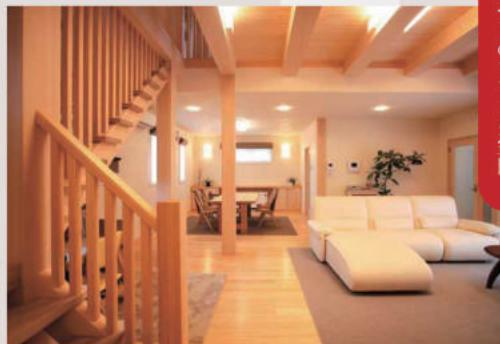
003-新居浜市中村・F様邸



癒しのためだけにある場所

忙しい日々を過ごしている施主さまが、「癒しの空間になれば」とつくった部屋。床の間や神棚をつくるのが通常なのかもしれません、この部屋には床の間も神棚もありません。間接照明と、一枚板の座卓が迎える贅沢な空間。玄関から見える場所につくっているので、帰宅後すぐに癒しに包まれることができます。

004-西条市円海寺・K様邸



和に自然と癒される暮らし

階段、天井、床に使っているのは、高級感漂う無節桧。日本建築で重要なファクターである梁や柱が、自然と目に入る生活を送れば、知らず知らずのうちに疲れが癒されていきます。和に寄りすぎない絶妙なバランスは、ソファやダイニングテーブルが作り出してくれます。

005-新居浜市上原・Y様邸



和室をフローリングに

桧の木で、オリジナル制作した和風格子の照明。格式の高い、涼とした雰囲気を出しつつも、畳ではなく桟の無垢フローリングに。新しい和室のカタチです。

006-西条市大町岸陰・W様邸



100%国産杉の家

100%国産杉にこだわった家。木の節や色合いを生かした階段やフローリングに、異素材の壁やインテリアを加えることで、空間に個性が生まれます。時を重ねると、味わい深さがじみ出て育つ空間は、木の家ならではの特権です。

007-新居浜市西原町・K様邸



組み方次第で梁もインテリア

梁の組み方が特長的な、和×カントリー空間。木材は、枝が生きている状態で巻き込まれた、生きている筋「生筋」のある桧をつかっています。パン教室の部屋ということで、タイルと木を組み合わせた造作テーブルもつくりました。

008-新居浜市中村・M様邸



大正レトロな和空間

照明やステンドグラスのある、大正レトロな空間。アンティークな雰囲気には、生筋桧がよく合います。雰囲気に合わせて、木材をご提案させていただくのも私たちの仕事です。

順応する空間